



R. I. 第2620地区 静岡第1グループ  
三島西ロータリークラブ

# 週報

第2227号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F  
TEL(055)976-6351 FAX976-6352  
例会場 静岡県三島市本町6-35 呉竹  
TEL(055)975-3210  
会長 千葉 慎二 幹事 三田 明宏



広重版画より 三島 朝霧

## 第2297回例会

2021.3.4晴

### 司 会

柴崎恵子君

### 国歌斉唱

四つのテスト

### ロータリーの目的

### ロータリーソング

「奉仕の理想」  
指揮 杉崎亮慈君

### 会長挨拶

会長 千葉慎二君

1月14日に、明けましておめでとうございますと挨拶をして以来はや2ヶ月、今年2回目の例会は雛祭りが過ぎた後になってしまいました。ちょうどこの2ヶ月は首都圏の2度目の緊急事態宣言と重なります。静岡県でも凡そひと月の間、感染拡大緊急警報が発せられ、県東部もコロナ病床使用率が70%の逼迫状態となるなど、新型コロナの波がいよいよ身の回りに固有名詞のレベルとなって追って来たように感じられました。幸いにも第三波も凡そ収まり、こうしてまた例会を開き、皆様と顔を合わせることができるようになりました。

今日は米山奨学生の王さんとカウンセラーの沼津北RCの大塩様にお越し戴いております。ようこそいらっしゃいました。王さんにはこの後に卓話をお願いしております。宜しくお願い致します。

この2か月にかかわらず、新型コロナでの自粛生活では、妻と二人きりでの外食やテイクアウト利用の頻度が以前の3倍ほどにもなりました。かろうじて、『私は嫌、あなた一人で勝手に行ったら?』などと妻から突き放されずに済んでいることに胸をなでおろし、大いなる安堵と幸運を感じている今日この頃です。

冗談はさておき、これまでの経験を通して、三密回避、マスク着用、手指の消毒という基本に加えて、多人数での飲食の場を避けることが感染拡大防止に有効だと言われています。従って3月中の例会は、会食をせずお弁当持ち帰りのスタイルとさせていただきます。これまで多くの事業が中止を余儀なくされて来ましたが、次年度・森崎丸には重要不可避のPETSや

地区協議会、更には地区大会などの地区事業はZoomなどのオンライン開催の予定ですし、IMは中止、代わりに冊子やDVD配布で対応する予定です。いずれにせよ、この先も臨機応変に状況の変化に対応して行かねばならないようです。引き続き皆様のご理解とご協力をお願いする次第です。

### 出席報告

	出席総数	出席率	メー ク ア ッ プ	修 出 席 率
前々回	46/50	92.00%	46/50	92.00%
今回	42/48	87.50%	会員総数	51名

欠席者 木村君、桐部君、窪田君、須田君、諏訪部(照)君、古屋君

### 幹事報告

幹事 三田明宏君

#### 1. 3月行事予定

水と衛生月間

##### ①4日(木)例会場変更 米山記念館

卓話 米山奨学生 王 騫(オウ ケン)氏

##### ②11日(木)呉竹 夜間例会

卓話 野田 和秀 君

##### ③25日(木)呉竹 通常例会

卓話 相山 豊 君

#### 2. 4月行事予定

母子の健康月間

##### ①1日(木)呉竹 通常例会

卓話 伊丹 秀之 君

##### ②8日(木)呉竹 夜間例会

担当:国際奉仕委員会

##### ③22日(木)呉竹 通常例会

卓話 佐野 宏三 君

2020~2021年度  
国際ロータリー会長  
ホルガー・クナー

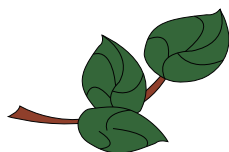
ロータリーは、機会の扉を開く

## “こんにちは、ようこそ”

ゲスト 王騫さん(米山奨学生)  
大塩秀樹君(沼津北ロータリークラブ)

## スマイルボックス

- ◆大塩君(沼津北RC)、米山奨学生の王君をお招きいただきありがとうございます。本日はよろしく申し上げます。
- ◆栗原君、3月1日早朝5時より鎌倉円覚寺国宝 舍利殿内にて、管長横田南嶺(よこたなんれい)様のもと、寺の副住職として認められる立班垂示式(りっぱんすいじき)に立ち会ってきました。檀家寺の儀式としては30年に一度の行事です。
- ◆千葉会長、お久しぶりです。
- ◆室伏君、テイクアウト料理が売られています。西ロータリーの皆様、お買い上げありがとうございます。
- ◆和田君、皆さんとお会い出来るのが楽しみです。コロナに負けないように頑張ります。
- ◆諏訪部(敏)君、伊丹さん、先日は誠意のこもった御連絡有難うございました。お蔭様で美味しい料理で楽しい時間を過ごすことが出来ました。



## 理事会

- ①3月11日・4月8日の例会内容変更の件(承認)
- ②3月・4月のテーブル会は、中止とさせていただきます。(承認)
- ③4月の食事は、3月末までの状況を見て判断させていただきます。
- ④今後の行事予定は、状況により変更する可能性があります。

## 卓 話

### 米山奨学生として

米山奨学生 王騫さん



私は中国出身で日本大学国際関係学部四年生の王騫と申します。昨年の四月からロータリー米山記念奨学生として沼津北ロータリークラブに所属しています。2019年6月から静岡県ふじのくに留学生親善大使を務めており、「親善大使」として小学校への訪問などのイベントに参加していました。私の日本で努力した成果について、まず私は二年生の頃に日本大学国際関係学部の功労学生賞を受賞いたしました。そして、YMCA留学生日本語スピーチコンテストとWFWP留学生日本語弁論大会静岡県大会において、優勝をしました。これらの受賞は自分の努力した結果が認められ、日本語を頑張ってきた私にとって光栄であり、励みであると考えております。

次は故郷の魅力的な文化について紹介します。私の故郷である済南は、自然が豊かであり、泉水が最も有名です。済南から出て、あの頃、あの風景をもっと見れば良かったと後悔しています。このような後悔の経験を二度としないよう、今日日本に生活している私は心で日本の美しさを感じております。また、今後いつか、日本の美しさを中国人の方々にもお伝えできるよう頑張りたいと思います。

私は来日して外国人として五年間暮らしていました。違う文化をもつ私のことを世話してくださる優しい日本人の方々が多かったですが、差別される経験もゼロではありませんでした。このようなことを経験したら誰でも悲しむのです。しかし、私はこのようなことを通して差別することを絶対にしてはいけないという観念を育成できました。私は差別問題の解消に自分の力を貢献したいと考えております。

そして、五年の間に、私は様々な文化交流会に参加しました。このような交流会を通し、他国の文化の素晴らしさを見つけ、様々な国の文化に対し、興味を持つようになりました。文化交流には世界を変えられる力があるため、今後も努力したいと考えております。

日中両国は近いながら違いもあります。両国の文化に共通するところがたくさんあります。そして、未来には両国の間に今より接点がさらに多くなるだろうと考えております。そのため、両国の間に私が架け橋の役割を果たさなければなりません。日中関係を前に進めるため、私は自分の力を貢献したいと考えております。言語力、文化に対する理解など、自分にはまだまだ未熟なところがありますが、今後も努力して頑張っていきます。

(週報担当:森藤 賢)

三島西RCテーマ

ホップ、ステップ  
新たな飛躍に向けて足下を見つめてみよう